

第4回今別町入札監視委員会議事概要

- 開催日時 令和5年9月22日
○開催場所 今別町役場会議室
○出席委員 委員長 山口 最史（弁護士）
委員 伊藤 貴大（弁護士）
委員 今 孝彰（公認会計士・税理士）
委員 長谷河 亜希子（弘前大学准教授）

※長谷河委員についてはWEB出席

- 町事務局 産業建設課 阿部課長
総務企画課 小鹿主幹

○次第

1 開会

2 委員長挨拶

今回で4回目となりますが、いつも通り様々な意見を出していただきたいとの挨拶がありました。

3 議 事

報告案件1

抽出案件の報告

事務局より今回の当番委員である長谷河委員に抽出していただいたことについて説明を行いました。

（抽出事案一覧）

	契約年度	入札契約方法	事業名
①	令和4年度	随意契約	今別町簡易水道事業地方公営企業法適用移行業務委託
②	令和4年度	入札	今別町道第2工区除雪作業委託
③	令和4年度	入札	今別町道第3工区除雪作業委託
④	令和4年度	随意契約	公園観光施設及び町道草刈業務委託
⑤	令和4年度	随意契約	総合行政情報システム保守委託業務
⑥	令和4年度	随意契約	総合行政システムハードウェア延長保守
⑦	令和4年度	随意契約	住民基本台帳ネットワークシステム保守委託業務
⑧	令和4年度	随意契約	セキュリティ強靱化機器等賃貸借
⑨	令和4年度	入札	光触媒除菌脱臭機購入事業

⑩	令和4年度	随意契約	土木災害復旧工事(2工区)
⑪	令和4年度	随意契約	農業災害復旧工事

(質疑応答)

質問等はありませんでした。

協議案件1 抽出案件の審議

始めに事務局より今回の抽出事案の中で⑩について今委員が顧問税理士となっている事業者の事案のため、その事案については最後に審議を行うこととし、今委員に退席していただいた状態で審議することとする旨説明がありました。

続いて⑩以外の事案について事務局より説明がありました。

(質疑応答)

事案番号	委員 (敬称略)	質問・意見	回答
②③	今委員	②③について、予定比較価格の決定方法はどのようにしているのか。入札結果を拝見すると、予定比較価格と同額としている事業者が多く、あまり落札しようという意思を考えられない。	単価の決定については、車両を朝から夜間までフルで稼働した場合にどれくらいの金額になるかを県の単価を基準にして出している。あとは自分の所有している車両等を考慮して実施できる事業を落札する事になると思う。そのため、実施の難しい地区については、あまり積極的に落札するような金額にはなっていないかもしれない。
②	今委員	②の契約の相手方の代表の名前について記載されていないが、個人事業主は名前を表示しないような資料の作りになっているのか。	そういった意図はなく、記載漏れのため、後日、議事概要とともに、追記した資料をお送りします。
②③	山口委員長	②と③について結果として同じ事業者が落札する可能性はあるのか。	ありえる。
		それは業者としてカバーできるのか。	カバーできるのであれば、積極的に入札することになる。

			それが難しいので現状では各工区で事業者が別れている。また、入札を行うにあたり同日に行う入札で一方を落札した事業者が、もう一方に参加できないとする方法をとることもあるが、この事業についてはそういった方法はとっていない。
②③	今委員	そもそも全ての工区を担当できる1社は存在しないという理解でいいのか。	基本的には難しいと思う。相内建設などは県道の管理もやっているという事情もある。
④	今委員	4月に入ってから事務では間に合わない可能性があるため、随意契約で実施しているとしているが、草刈作業があることは事前に分かっていたのではないか。また、実績がある事業者と随意契約したとしているが、契約した事業者以外は実績がないのか。	4月に入ったからでは間に合わないというのは、4月に入ってから入札業務を行うと縦覧期間等もあり、実施に間に合わないということで、事前準備として、3月から事業の準備を進めていた。町の除草作業については、北相産業が継続して請け負っているが、相内建設については県道の草刈等を行っているため、実績はある。
		事前に草刈業務が分かっているのであれば、早めに入札を行うということも可能ではないのか。随意契約でなくてもよいのではないか。	事前準備行為で縦覧し、入札を行うという方法も可能ではある。
⑤⑥⑦	長谷河委員	⑤～⑧についてシステムを導入した事業者に保守委託をするというのが一般的になっており、事業者を変更するというのもなかなか難しいことではあると思うが、事業者の提示してきた金額についてそのままとせず、精査を行うなど	おっしゃるとおり、一度機器を導入すると継続で保守をお願いしていくことになってしまう。今後は機器を導入する際に、保守料について含めた入札方法もあるので、担当課と相談してそういったものも検討していきたい。

		工夫した方が良いと思う。	
②③	長谷河委員	②③の事業から推測するに第1工区も同じ予定価格単価なのではないかと思う。毎年同じ予定価格単価だと事業者の方も予定価格が分かっているから、そういった部分についても考える時が来るのではないかと思う。	単価の設定については、県準拠のものになっているので業者としても把握しているものになる。ただ、除雪作業については、インフラ整備としても非常に大事なものになってくるのでこれを独自の単価にして価格を下げた場合に対処ができないというのは避けたい。県単価と比較して下げられる部分があるのかどうかというの情報も得ていきたい。
		昨今の燃料高などの状況を見ると逆に上げなければいけないということもあると思う。	
⑧	伊藤委員	⑧の事業についてその他事項として賃貸借の総額などの記載もあるが、落札金額が別の金額となっているため、これについて説明していただきたい。	この事業の入札については3ヶ月の単価金額での入札としており、契約は60ヶ月となっていることから落札価格と賃貸借の総額に差が出ている。
⑨	今委員	⑨について5社辞退されて、2社での入札となっているがこのような理由は何か。	納期に間に合わない、仕様書を満たす物品の取り扱いがないというのが、辞退理由となっている。
		仕様書を満たす物品を取り扱っていないのは何社か。	3社になる。
⑨	山口委員長	⑨について一種類の商品を指定したのか。	仕様書では一種類の指定にはなっておらず、フィルターや適用面積、メーカー保証など様々項目が指定されており、参考商品として記載されているものはある。
		入札価格に開きがあるが、性能の差については考慮されないのか。	一定以上の性能のものであれば、性能の差は考慮されない。

		仕様というのはどういった基準で作るのか。	担当課の方で事業に面積等に適した基準の設定になる。この事業については集会所等に設置する物のため、ある程度広い空間で使えるような物となり、商品的にも限られてくるというのはあるかと思う。
	伊藤委員	集会所というのは何カ所あるのか	設置したのが13施設になる。
	今委員	その13施設では今までそういった除菌装置というものは導入されていたのか。	されていなかった。
		令和5年2月に導入しているが、新型コロナウイルスが発生してからかなり期間が経っての導入になるがどうか。	新型コロナウイルス対策の補助金も考慮しての導入になっている。
①④	山口委員長	①と④については、継続して業者と契約しているが、初年度は入札を行っているのか。	①については、事業開始当初入札を行っており、④については、毎年見積合わせを行っている。
④	今委員	それでは、④についてはその年度で事業者は変わる可能性があるのか。	変わる可能性はある。
⑤	山口委員長	総合行政システムについても、システム変更時は入札を行っているのか。	担当課に確認したところ、システムの導入が十数年前となるため、後日回答を行いたい。※後日、確認を行ったところ、当時の書類については保存期間が過ぎており、処分されていた。

今委員退席後、⑩の事案について事務局より説明がありました。

事案番号	委員 (敬称略)	質問・意見	回答

※質問・意見なし

5 その他

事務局から第4回までは令和4年度の事業から抽出を行っていましたが、第5回からは過去年度についても抽出の対象になることの周知がありました。

6 閉会